

# 米朝首脳が会談

## 史上初、非核化焦点



会談の冒頭で握手する北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長(左)とトランプ米大統領  
12日、シンガポール(AP共同)

# 下野新聞

しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号  
〒320-8686  
下野新聞社  
電話 028-625-1111  
郵便振替口座 00180-1-623433  
©下野新聞社2018

読者室 028-625-1179  
(受付 月～金・午前10時～午後6時)  
編集局 028-625-1121  
販売 028-625-1120(販売)  
事業局 028-625-1134(事業・教育)  
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも  
下野新聞 検索

下野新聞社ホームページ  
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

# 電子号外

下野新聞購読お申し込みは  
フリーダイヤル  
0120-810081

携帯、スマホで毎日のニュースを!!

下野新聞  
SOON  
月額 250円+税  
下野新聞 検索

トランプ米大統領と北朝鮮の金正恩(キムジョンウン)朝鮮労働党委員長は12日、シンガポール南部セントーサ島のカペラホテルで会談した。両首脳は冒頭で握手した。米朝首脳会談は史上初めて。核・ミサイル開発を推進し、国際社会の非難を浴びた北朝鮮の「完全な非核化」に関する合意が得られるかが最大の焦点だ。休戦状態にある朝鮮戦争の終結や、日本人拉致問題も議題となる。アジアの安全保障環境は新たな局面を迎えた。

両首脳は通訳を交え一対一での会談に入り、トランプ氏は金正恩氏と会えて「光栄だ。素晴らしい関係を築く」と述べた。金正恩氏は、過去を克服してここまで来たこと述べた。トランプ氏は12日早朝、ツイッターで米朝首脳会談について「過去の合意と違い、真の合意を得られるかどうか、すぐに分かる」と抱負を述べていた。

一対一の会談の後、高官らを加えた拡大協議を続け、昼食を共にしながら話し合う。トランプ氏は午後4時(日本時間同5時)に記者会見し、会談結果を説明するとみられる。ポンペオ国務長官は11日「完全かつ検証可能で不可逆的な非核化」を求める米国の立場は不変とし、会談で「後に続く困難な作業に向けた枠組み」をつくると語った。北朝鮮が完全な非核化に応じれば、体制保証に依る考えを重ねて示した。

トランプ氏は11日の安倍晋三首相との電話会談で、拉致問題を提起することなどを「100パーセント保証する」と表明しており、金正恩氏の反応にも注目が集まっている。